「バイオマスター」凄いのひみつ

- 1. 「バイオマスター」の最大の特徴は、地球を浄化している有用微生物群(バクテリア)とそれから作り出す抗酸化酵素が、 悪臭とその発生菌を制圧することにあります。根本から悪臭を退治し、しか散布場所にエサになるもの(有害菌)があると、 どんどん繁殖するので強力で持続性の非常に高い消臭液です。
- 2. 「バイオマスター」の消臭力のひみつは、味噌、醤油、漬物、発酵食品などに利用されている、乳酸菌群、酵母菌群、光合成細菌群、放線菌群、グラム陽性の糸状菌群など 5 科 80 種もの有用バクテリアを共存させて培養、各々が生産する酵素が複合的に働くことにより有機性の悪臭に対して強烈な消臭をします。
- 3. 「バイオマスター」は、従来の植物エキスで中和する方法や、薬品で善悪問わず殺菌する方法とは根本的に違います。 消臭成分が、有用バクテリア群の発生する抗酸化酵素と乳酸菌などの有用微生物なので、自然界にやさしく、犬やネコなど が舐めても何の心配もありません。むしろ、健康の向上につながる、ちょっと不思議な感じの消臭液です。
- **4.** 「バイオマスター」の消臭の特徴は、有用微生物(バクテリア)を利用しているため悪玉菌に反応することによって消臭力を 発揮します。そのため有機性の腐敗臭には大変効果があります。但し悪玉菌が存在しない無機性の臭いには効力が発揮され ません。(例、シンナーや薬品などによる臭い。) また、にんにく・セロリなど物本体の臭いは消臭されません。

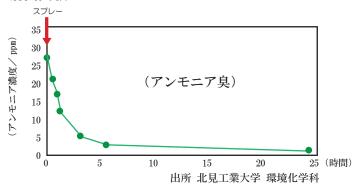
公的機関検査票

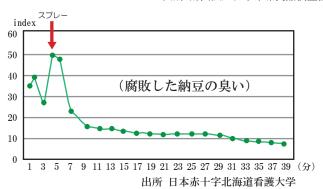
○製品安全データ

培養微生物の特定	物質名:乳酸菌群・酵母菌群・光合成細菌群・グラム陽性放線菌群・発酵系の糸状菌群
危険有害性の分類	危険性:なし 有害性:目に入った場合 眼組織に影響なし 吸入した場合 呼吸器官に影響なし 皮膚に触れた場合 皮膚組織に影響なし 飲み込んだ場合 人体に影響なし

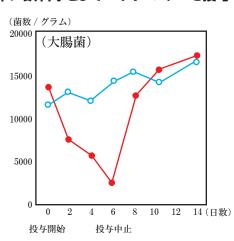
○消臭試験

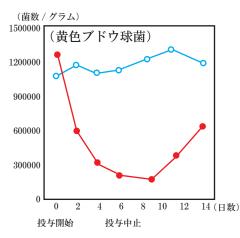
出所 財団法人日本冷凍食品検査協会

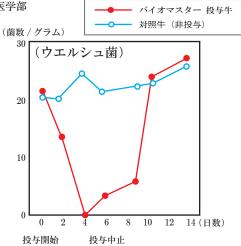




○牛に飲料水としてバイオマスターを投与(糞便の細菌数の推移)
 出所 帯広畜産大学 獣医学部







【考察】バイオマスターを投与すると大腸菌、黄色ブドウ球菌、ウエルシュ菌の3菌種が激減することから、除菌、消臭効果があると考えられ、土壌中、水中でも有害菌に対して同様の働きをすると考えられます。

取扱代理店 有限会社ナガセ美装

〒607-8082 京都市山科区竹鼻扇町 2 TEL:075-593-5370 FAX:075-593-4771

http://www.nagase-b.com E-mail:info@nagase-b.com

培養元 株式会社環境ダイゼン